

提供様式

1. 許可申請書（1）
 2. 許可申請書（2）
 3. 別紙
 4. 添付資料一覧
 5. 委任状
- 以上、5枚。

申請書の記入要領

本様式を印刷して手書きにて記入するか、Wordにて必要事項を入力後、印刷してください。
提出は、1部です。

許可申請書（1）

- 1 <申請人>「譲受人（借受人）」、「譲渡人（貸付人）」欄
「譲受人（借受人）」：買う人、借りる人について記入又は入力してください。
「譲渡人（貸付人）」：売る人、貸す人について記入又は入力してください。
自署であれば、押印は必要ありません。
譲受人、譲渡人が2人以上である場合には、代表者1名の氏名を記入又は入力、押印し、「外何名」と記入又は入力してください。自署であれば、押印は必要ありません。
競売、民事調停、遺贈等による単独行為での申請の場合は、<譲渡人>欄は記載不要ですが、当該競売、民事調停、遺贈等を証する書面を添付してください。
- 2 「本文」
「所有権」、「賃借権」、「使用貸借権」、「その他」、「設定」、「移転」 は、該当する内容を丸で囲んでください（Wordの場合、フォントの囲み線が便利です）。
- 3 「1 申請者の氏名等」
譲受人、譲渡人に上記<申請人>「譲受人（借受人）」「譲渡人（貸付人）」に記載した人の氏名、年齢、職業、住所、電話番号を記入又は入力してください。
職業は、専業農家は「農業」、主業農家は「農業兼〇〇業」、準主業農家は「〇〇業兼農業」と記入又は入力し、「〇〇業」は、具体的に業種が分かるように記入又は入力してください。例：「小売業」、「建設業」
上記、「1 <申請人>」欄に、「外何名」とした場合には、「備考」欄に「外別紙のとおり」と記入又は入力して、別紙1に代表者以外の全員を記載し、全員分の押印をしてください。自署であれば、押印は必要ありません。
[別紙1]の「当事者の別」は、「譲受人」または「譲渡人」と記入又は入力してください。
[別紙1]の行が余る場合には、空白行の先頭行に「以下余白」と記入又は入力してください。
- 4 「2 許可を受けようとする土地の所在等」
「所在」、「地番」、「地目（登記簿）」、「面積」は添付する全部事項証明書の記載とおりに記入又は入力してください。「地目（現況）」は、目視による状況を記入又は入力してください。
「所有者の氏名又は名称」欄には現所有者を記入又は入力し、全部事項証明書上の所有者が現所有者と異なる場合には備考欄に全部事項証明書上の所有者を記入又は入力し、処分権限を証する書類(注)を添付してください。(注)例：遺産分割協議書、同意書
別紙1を使用する場合には、当表の記載は、所有者ごとにまとめて別紙1の記載人の順番と同じ順に記入又は入力してください。
持分譲渡である場合には、該当土地の備考欄に譲渡に係る持分を記入又は入力してください。
行が余る場合には、空白行の先頭行に「以下余白」と記入又は入力してください。
行数が不足する場合には、表中に「外別紙のとおり」と記入又は入力し、続きを別紙2に記入又は入力してください。この場合も、行が余る場合は、空白行の先頭行に「以下余白」と記入又は入力してください。
- 5 「3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細」
譲受理由は、譲受人が、農地を必要とする理由等できる限り詳細に記入又は入力してください。譲渡理由は、譲渡し人が譲渡を決めた理由を記入又は入力してください。
- 6 「4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容」
「契約の種類」：売買、贈与、賃貸借、使用貸借、その他 は、該当する内容を丸で囲んでください（Word

の場合、フォントの囲み線が便利です)。

「契約の時期」、「土地の引渡時期」欄は、必須です。それ以外は、該当する場合に記入又は入力してください。

許可申請書(2)

7 「5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地(採草放牧地)の状況」

この表には、農業委員会を通して正規に手続きをしている農地のみを記載してください。

自作地：買う人・借りる人やその家族が所有している農地の内、耕作している農地について記入又は入力してください。

貸付地：買う人・借りる人やその家族が所有している農地の内、人に貸して耕作されている農地について記入又は入力してください。

共有持ち主間で行う持分の譲渡の場合には、「現在の経営面積」と「権利取得後における経営面積」が変わらない場合があります。このように譲渡前後で経営面積が変わらない部分の面積は、「今回権利を取得しようとする面積」に()付で該当する面積を記入又は入力してください。

例：甲単独所有の土地A(300㎡)と、甲乙1/2ずつの共有所有の土地B(500㎡)を甲から乙に譲渡する場合

現在の経営面積	①+②	5,400	④+⑤
今回権利を取得しようとする面積	③	(250)300	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件(以下省略)	①+②+③	5,700	④+⑤+⑥

③⑥に()で記載した数字は、「2 許可を受けようとする土地の所在等」の「備考」欄に記載した持分で計算した面積と同じ値になります。

非耕作地：現在農業の用に供されていないものについて、筆ごとに記入又は入力し、状況理由を詳細に記入又は入力してください。

行数が不足する場合には、表中に「外別紙のとおり」と記入又は入力し、続きを別紙3に記入又は入力してください。この場合も、行が余る場合は、空白行の先頭行に「以下余白」と記入又は入力してください。

8 「6 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況」

「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、牛、豚、鶏等です。

9 「7 信託の引受け該当有無」

該当する場合のみ記入又は入力してください。

10 「8 転貸の有無」

譲受人が当該地を転貸する場合には、別紙が必要になります。

11 「9 周辺地域との関係」

申請の転用事業により、周辺の農地に及ぼす影響の有無、影響の防除方法等を記入又は入力してください。

12 「10 その他参考となるべき事項」

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

土浦市農業委員会会長 殿

<申請人> 譲受人
(借受人)

印

譲渡人
(貸付人)

印

下記農地（採草放牧地）について { 所有権・賃借権・使用貸借権
その他 () } を { 設定・移転 }
したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

記

1 申請者の氏名等

当事者	氏名 (名称)	年齢	職業	住所 (所在地)	備考
譲受人 (借受人)				電話	
譲渡人 (貸付人)				電話	

2 許可を受けようとする土地の所在等

所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合		備考
		登記簿	現況			権利の種類	権利者の氏名 又は名称	
計	田	㎡	畑	㎡	採草放牧地	㎡	合計	㎡

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲受理由：

譲渡理由：

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

契約の種類	売買 贈与 賃貸借 使用貸借 その他 ()				
契約時期	対価 (10アール当り)	土地の 引渡時期	賃料	賃貸借の 契約期間	水田裏作の場合
年 月	円	年 月	年額 円	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
水田裏作の作付けに係る事業概要					

5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地（採草放牧地）の状況

		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	計 (㎡)	採草放牧地 (㎡)
所有地	自作地				①	④
	貸付地					
所有地以外	借入地				②	⑤
	貸付地					
現在の経営面積					①+②	④+⑤
今回権利を取得しようとする面積					③	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件(5,000㎡)を満たさない場合は別紙を添付					①+②+③	④+⑤+⑥

非耕作地（該当する場合のみ）

所在・地番	所有地 借入地	地目		面積 (㎡)	状況・理由
		登記簿	現況		

6 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1)作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑	樹園地	採草放牧地
作付（予定）作物				
権利取得後の面積(㎡)				
必要な農作業期間	月から 月まで		計 日	

(2)権利を取得しようとする者及びその世帯員等の状況及びその他の農作業に従事する者の状況

世帯員等	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験等	農作業に常時従事する期間
帯 員 等					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
常 雇					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
臨時雇用		年間延日数 日				
農作業に従事する者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離（譲受人が市外の場合は通作経路図を添付）						

(3)大農機具又は家畜の保有状況

	トラクター	耕運機	田植機					
確保済み								
導入予定								
導入のための資金繰り			自己資金	融資	その他（ ）			

7 信託の引受け該当有無（該当する場合のみ）

8 転貸の有無（転貸する場合のみ 有の場合は別紙を添付）

9 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

10 その他参考となるべき事項

[別紙1]申請人の住所等

当事者の別	氏名	年齢	職業	住所	備考
	印				
	印				
	印				
	印				
	印				
	印				

[別紙2]許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合		備考
			登記簿	現況			権利の種類	権利者の氏名又は 名称	
計	田	㎡	畑	㎡	採草放牧地	㎡	合計	㎡	

[別紙3]世帯員等の農地（採草放牧地）の状況のうち非耕作地

所在・地番	所有地 借入地	地目		面積 (㎡)	状況・理由
		登記簿	現況		

この別紙は、令和 年 月 日付け農地法第3条の規定による許可申請書の一部である。

農地法第3条許可申請添付書類一覧表

兼チェックリスト

連絡先氏名	
電話番号	()

必須資料

種 類		備 考	申請者 チェック欄	農 委 チェック欄
1	登記事項証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・全部事項証明書を法務局で取得してください。 ・登記事項証明書の所有名義人と申請人の住所、氏名が異なる場合には、登記名義人と申請人の関係付けを証する書類が別途必要です。 例：住所のみが異なる場合：住民票、戸籍の附表等 相続登記未了の場合：相続登記に必要な書類一式		
2	位置図	住宅地図の写し等に場所を明記してください。		
3	委任状	窓口に来ない方からいただってください。例：譲受人が窓口に来られる場合は、譲渡人が委任者の委任状。		
4	申請地の位置出し	現地調査を行いますので、申請地の範囲が分かるように、位置出しと目印の設置をしてください		

単独申請の場合の追加資料

種 類		備 考	申請者 チェック欄	農 委 チェック欄
1	売却決定の期日調書又は特別売却調書の写し	競売・公売の場合		
2	有効な遺言書の写し	特定遺贈の場合		
3	判決書の写し	確定判決の場合		
4	和解調書又は認諾調書の写し	裁判上の和解若しくは請求の認諾による場合		
5	調停調書の写し	民事調停が成立した場合		
6	家事審判書又は調停調書の写し	家事審判の確定又は調停が成立した場合		

買う人・借りる人が土浦市外にお住まいの場合の追加資料

種 類		備 考	申請者 チェック欄	農 委 チェック欄
1	耕作証明書	現に所有する農地を管轄する農業委員会で取得してください。 土浦市内の耕作農地だけで、5,000㎡以上の面積が確認できる場合は不要です。		
2	通作経路図	地図の写しに、自宅から申請地までの経路が分かるように経路を記入してください。		

●申請時の注意

- ・転用許可申請の締切は毎月25日です。(閉庁日の場合はその前日)
- 書類不備等により受付できない場合には翌月以降に先送りとなりますので、事前相談や余裕を持った申請を行ってください。

連絡先：土浦市農業委員会事務局 TEL:029-826-1111 (市役所代表)

委任状

私は、(住所).....

(氏名).....

を代理人と定め、下記の事項を委任します。

委任事項

1. 下記土地に係る農地法第3条の規定による許可申請に係る一切の権限

所在:

地番:

地目:

地積:

以上

令和 年 月 日

住所
委任者 氏名 印
電話番号

※不動産が複数ある場合、不動産の表示欄は、「別紙のとおり」とし、すべての農地に関して、上記4項目を記載した別紙を委任状に左綴じし、割り印を押印してください。